

Rotary 週報



第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号
大阪駅前第3ビル 30階 (〒530-0001)
電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>
メール osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
例会日 毎週月曜日 12時30分
例会場 ヒルトン大阪
会場電話 06-6347-7111

会長 清水 美 博
幹事 安部 吉 宏
会報委員長 田中 義 久

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
Ⅰ 真実かどうか。Ⅱ みんなに公平か。Ⅲ 好意と友情を深めるか。Ⅳ みんなのためになるかどうか。

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

ジョン・F・ジャーム

No 2348 2017年4月24日 第2810回例会

本日のお知らせ

- ◆ R. S. 「 手に手つないで 」
- ◆ 卓話 「 新入会員の話 」
横田 英哲 君
明石 晃 君

- ◆ MSU後期第4回開催
例会前11:30より、ヒルトン大阪にて開催いたします。ユニットリーダーはご出席ください。

次例会のお知らせ

5月1日の例会は休会です。
次例会は5月8日開催です。
5月よりクールビズを採用します。

- ◆ R. S. 「 奉仕の理想 」
- ◆ 卓話 「 『昭和の三傑』について 」
井本 一幸 君
- ◆ 創立60周年特別委員会第14回会合開催
例会前11:30より、創立60周年特別委員会の第3回会合をヒルトン大阪10階平安の間にて開催いたします。委員の方はご出席下さい。

◆ 定例理事会開催

本日、例会終了後、ヒルトン大阪10階において開催致しますので、理事・役員の方はご出席ください。

前例会の報告

- ◆ 前例会 (4月17日) の来客者 11名
うち国内来客者 6名
国内ゲスト 5名
- ◆ 前例会 (4月17日) の出席状況
出席会員数 (内16名免除会員) 67名
欠席会員 16名
出席規定適用免除会員 28名
会員総数 95名
出席率 80.31%
- ◆ 3月27日の例会の出席率 (MUを含む) 85.37%
- ◆ ニコニコ箱 (4月17日分)
 - 19日会社設立記念日です。27年経ちました。まだまだ未熟ですが、今後共よろしく願いいたします。 安部 吉宏 君
 - 先週、餃子の王将のオープンで台湾高雄阪神百貨店に行っていました。 林 忠男 君

- あるゴルフコンペ (Wコンペ) で優勝と2位でバカラのタンブラーが4客揃いました。ご一緒いただきました神崎会員 ありがとうございます。
松田 佳紀 君
- 仙木会員から前立腺肥大によく効くサプリメントを頂きました。ありがとうございます。
小川 哲男 君
- 久しぶりのニコニコです。 大森 孝平 君
- 昨日ちょっと良い事がありましたので。
大富 國正 君
- 昨年の大阪弁川柳コンテスト 1位の句は
吾輩は 猫やと虎が 言うてはる でした。
今年の阪神タイガースはこんなことは言わなくてもいい様になってもらいたいです。
タイガース 頑張れ! 大塚 道夫 君
- 本日 51回目の結婚記念日です。
鈴木 公平 君
- 大森先生がニコニコしたので 連れニコニコです。
山内 康俊 君

ニコニコ箱 (4月17日分)

クラブ・ニュース

◆ 持ち回り理事会開催

4月17日に持ち回り理事会を開き、以下のことを承認致しましたこと報告いたします。

1. 新入会員の件

新入会員候補者1名の推薦書が提出。入会手続きに入ることを承認。会員選考・職業分類委員会より会員として「適」の回答があれば、7日間の異義申立期間に入ることとする。

◆ 次期ガバナー テーマへの思い

2017-18年度のテーマ「ロータリー：変化をもたらす」について、米国サンディエゴでの国際協議会に出席した日本のガバナーエレクトから感想を伺いました。皆さんの中には、まったく異なる意見をおもちの方や、次期クラブ会長として同じような気持ちを抱かれている方も

いるでしょう。



次年度への心の準備をするために、以下のコメントをご覧ください。

- 変化をもたらすといっても、これをどう解釈すべきか疑問に感じる人もいると思う。このテーマを地区内の会員に分かりやすく説明できるよう、次期ガバナーとしてよく勉強したい。

- 地区内で必要とされる変化を導入したいという思いが以前からあったが、このテーマが支えになると感じた。
- 「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリーの基本的な理念をふまえて、このテーマを実践したい。
- 100年以上も続いているロータリーは、最初は1本の川の流れのようなものだったと思うが、時間が経過するにつれて多くの支流に分かれてきた。今回のテーマは、原点に戻って一つのことを力を集中できるきっかけとなる。
- 変化をもたらすべきは外部的なことだけでなく、私たち自身にも言えること。ロータリーでの物事を簡素化していかないとロータリーとは何なのか見失ってしまうかもしれない。
- このテーマは潮目が変わるきっかけとなりそう。ロータリー自体も変わらないと10年後には大変なことになるのではないかと。
- 行動を起こせば世界を変えることができるという、ロータリーの決意みたいなものを感じた。何よりも、これを会員が実践していくことが大切だ。
- 規定審議会でクラブの柔軟性が認められることとなったが、自分たちが変わらなければ何も変えることはできない。このテーマは、兼ねてから自分が考えていたことに通じるものがある。
- 変化というと何か新しいことを想像してしまうが、現在あるロータリーの奉仕部門でより一層の力を入れていけば、それだけ大きな変化を生むことができるし、より良い世界を築く力になれる。このテーマはそういうことなんだと解釈した。
- 決死の覚悟でガバナーとしての責任を果たさなければ、会員の皆さんには動いてもらえない。変化に対して反発する人もいると思うが、ときには頑として自分の信念を大切に、批判を受けることがあるとしても地区とクラブのために最善を尽くしたい。

2017-18年度ガバナーとなる皆さん、大きな成功をお祈りしています!

By 国際ロータリースタッフ
(My Rotary より)

◆ 事務局 休暇のお知らせ

事務局は、5月1～2日に休暇を頂戴いたします。ご不便をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いたします。